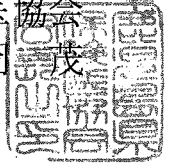


民主党・国民新党  
鹿児島県選出国會議員 各位

2011年12月29日  
鹿児島県保険医協会  
会長 高岡 茂



**消費税増税法案の策定及び国会上程をしないよう、  
ぜひご尽力ください**

貴職におかれましては、連日国政の重責を果たされていますことに敬意を表します。本会は、保険医である鹿児島県内の医師・歯科医師約1,320名で構成し、国民医療の向上と保険医の生活と権利を守るために活動している団体です。

現在、消費税増税法案の年内取りまとめに向けて政府・民主党内で議論が進められており、昨日12月28日には2013年10月に8%、2015年4月に10%と2段階で引き上げる増税法案が民主党税制、一体改革両調査会合同会議総会に提示されました。

来年度以降、扶養控除の縮減や震災復興のための所得税・住民税増税が予定されていますが、すでに国民の重税感はピークに達しております。そこに消費税増税が加われば、国民一人ひとりの生活に甚大な影響を及ぼし、内需は根底から破壊されます。この深刻なデフレ、雇用悪化、大震災、原発事故の状況下で、消費税増税はとるべき政策ではありません。

国民の世論も「消費税増税反対」が多数となっており、時事通信が12月9～12日に実施した世論調査でも消費税率引き上げについて、「賛成」40.1%、「反対」53.3%となっています。

今こそ、政治主導を発揮していただき、下記事項について貴職に最大限のご尽力を賜りますよう要望します。

記

一、消費税増税法案の策定及び国会上程をしないよう、ぜひご尽力ください。